

2025年3月期第2四半期 業績補足説明資料



コード：5985
2024年11月8日

AGENDA

I. 2025年3月期第2四半期 決算概要

II. 2025年3月期 業績見通し

データセンター向け需要の回復に伴う電子情報通信分野の回復により営業利益は黒字転換
一方でHDD用サスペンション事業の固定資産減損損失等により純損失を計上

✓ 売上高	30,281百万円（前年同期比+5,111百万円/+20.3%）
✓ 営業利益	27百万円（前年同期比+1,433百万円/－%）
✓ 経常利益	▲321百万円（前年同期比+512百万円/－%）
✓ 当期純利益	▲1,068百万円（前年同期比▲387百万円/－%）

EV関連製品

売上高前年同期比▲14.0%

- EV販売停滞の影響により前年同期比減収。

電子情報通信分野

売上高前年同期比+75.7%

- HDD用サスペンション
データセンター向け需要が回復基調であり前年同期比増収。
- プリンター関連
需要が堅調であり前年同期比増収。
- 通信関連
データセンター向け需要が回復基調であり北米・アジアで前年同期比大幅増収。

既存自動車分野

売上高前年同期比+2.2%

- 材料関連
主要顧客の受注増加により前年同期比増収。
- 自動車関連
自動車生産は回復傾向だが、販売停滞により前年同期比微減。

2025年3月期第2四半期 決算概要

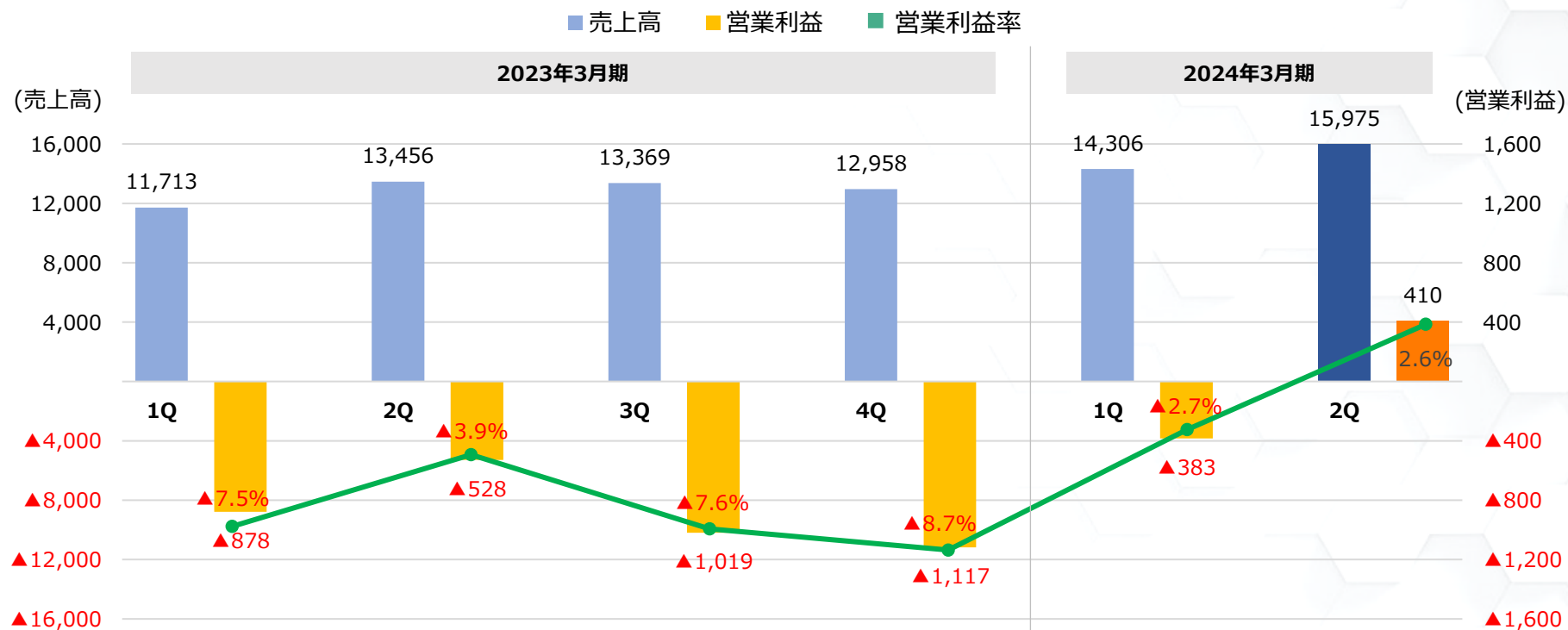
✓ 売上高	自動車市場が回復傾向であることに加え、電子情報通信分野におけるデータセンター向け需要が回復基調であり、全体で前年同期比+20.3%増加。
✓ 営業利益	HDD用サスペンションの訴訟対応に関して有効な防御策を講じるための弁護士費用・その他費用等が発生した一方で、データセンター向け需要の回復による電子情報通信分野の増加及びHDD用サスペンション事業の前期固定資産減損に伴う償却負担の減少により黒字転換。
✓ 経常利益	作業屑売却益102百万円、支払利息157百万円、為替差損410百万円を計上。
✓ 当期純利益	HDD用サスペンション事業の固定資産減損損失465百万円を計上。

単位：百万円	2024年3月期 第2四半期 実績	2025年3月期 第2四半期 実績	前年同期比	
売上高	25,169	30,281	+5,111	+20.3%
営業利益	▲1,406	27	+1,433	-
経常利益	▲834	▲321	+512	-
当期純利益	▲681	▲1,068	▲387	-
一株当たり利益	▲22.66	▲35.47		
平均為替レート	141.0円/ドル 153.4円/1-円	152.6円/ドル 165.9円/1-円		

対前四半期比(1Q比)

✓ EV関連製品	EV販売停滞の影響を受けるが、売上高、営業利益共に概ね1Qと同水準で推移。
✓ 電子情報通信分野	データセンター向け需要が回復傾向であることによる増収に加え、生産性改善による増益。
✓ 既存自動車分野	主に鋼材価格、エネコスト、労務費上昇分の価格転嫁等による増収及び利益改善。

四半期別業績の推移



2025年3月期第2四半期 事業別売上高・営業利益

対前年同期比

✓ EV関連製品	< 売上高 >	EV販売停滞の影響により売上が減少、前年同期比▲14%減収。	
	< 営業利益 >	減収に伴う減益。	
✓ 電子情報通信分野		HDD用サスペンション	データセンター向け需要が回復基調であり、前年同期比+90.6%増収。
	< 売上高 >	プリンター関連	需要が堅調であり前年同期比+21.2%増収。
		通信関連	データセンター向け需要が回復基調であり北米・アジアでの売上が好調。
	< 営業利益 >	増収に伴う増益に加え、HDD用サスペンションの前期固定資産減損による償却負担減少により前年同期比増益。	
✓ 既存自動車分野	< 売上高 >	材料関連	主要顧客の受注回復により前年同期比+20.1%増収。
		自動車関連	自動車生産は回復傾向だが販売停滞の影響により前年同期比▲3.2%微減。
	< 営業利益 >	自動車関連の減収に加え、材料関連の製品構成の悪化による利益減少。	

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2024年3月期第2四半期		2025年3月期第2四半期		前年同期比			
	実績		実績					
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
連結合計	25,169	▲1,406	30,281	27	+5,111	+20.3%	+1,433	-
EV関連製品	1,923	5	1,654	▲5	▲268	▲14.0%	▲11	-
電子情報通信分野	6,615	▲1,559	11,625	51	+5,010	+75.7%	+1,610	-
HDD用サスペンション	3,986	-	7,599	-	+3,612	+90.6%	-	-
プリンター関連	1,703	-	2,065	-	+361	+21.2%	-	-
通信関連	676	-	1,706	-	+1,030	+152.2%	-	-
その他	248	-	254	-	+5	+2.4%	-	-
既存自動車分野	16,630	146	17,000	▲18	+370	+2.2%	▲165	-
材料関連	3,876	-	4,657	-	+780	+20.1%	-	-
自動車関連	12,753	-	12,343	-	▲410	▲3.2%	-	-

2025年3月期第2四半期 連結貸借対照表

対前期末比

✓ 固定資産減少	次世代事業への設備投資による有形固定資産+644百万円 売却による投資有価証券▲3,280百万円
✓ 流動負債増加	買掛金+1,479百万円、短期借入金+718百万円 未払金+1,987百万円(うち特許侵害訴訟における和解金約20億円)
✓ 純資産減少	当期純利益▲1,068百万円、配当金▲304百万円 その他有価証券評価差額▲2,252百万円、為替換算調整勘定+1,064百万円

単位：百万円	2024年3月期末 実績	2025年3月期 第2四半期 実績	前期末比	
流動資産	31,648	35,321	+3,672	+11.6%
現預金	7,422	8,681	+1,258	+17.0%
売上債権	11,463	14,210	+2,746	+24.0%
棚卸資産	10,816	10,284	▲531	▲4.9%
固定資産	28,798	26,235	▲2,563	▲8.9%
総資産	60,447	61,557	+1,109	+1.8%
負債合計	31,095	34,821	+3,725	+12.0%
流動負債	24,584	29,364	+4,779	+19.4%
有利子負債	12,765	13,914	+1,148	+9.0%
固定負債	6,510	5,456	▲1,054	▲16.2%
有利子負債	2,023	1,898	▲125	▲6.2%
純資産合計	29,351	26,735	▲2,616	▲8.9%
負債純資産合計	60,447	61,557	+1,109	+1.8%

AGENDA

I. 2025年3月期第2四半期 決算概要

II.2025年3月期 業績見通し

8月9日公表予想を修正

対前回予想比(対8/9公表予想)

✓ 売上高	主に電子情報通信分野の売上拡大等により前回予測比+20.0億円増収。
✓ 営業利益	電子情報通信分野の増収に加え、生産性改善等により前回予測比+5.0億円改善。
✓ 経常利益	上期為替差損発生等により前回予想から変更なし。
✓ 当期純利益	HDD用サスペンション事業撤退に伴う固定資産の減損損失や撤退に伴う廃棄費用、早期希望退職者の募集に伴う特別退職加算金の計上を見込み、前回予測比で大幅減少。純損失▲28.0億円となる見込み。

単位：百万円	2024年3月期	2025年3月期									
	実績	前回予想(8/9公表)			通期予想			対前期比		対前回予想(8/9公表)	
	通期	上期	下期	通期	上期(実績)	下期	通期	通期		通期	
売上高	51,496	27,500	31,500	59,000	30,281	30,719	61,000	+9,504	+18.5%	+2,000	+3.4%
営業利益	▲3,542	▲300	700	400	27	873	900	+4,442	-	+500	+125.0%
経常利益	▲2,692	▲300	700	400	▲321	721	400	+3,092	-	+0	-
当期純利益	▲11,816	▲400	500	100	▲1,068	▲1,731	▲2,800	+9,016	-	▲2,900	-
一株当たり利益	▲392.69	▲13.28	16.60	3.32	▲35.47	▲57.41	▲92.88				
平均為替レート	144.6円/ﾄﾞﾙ	152.9円/ﾄﾞﾙ	150.0円/ﾄﾞﾙ	151.5円/ﾄﾞﾙ	152.6円/ﾄﾞﾙ	145.0円/ﾄﾞﾙ	148.8円/ﾄﾞﾙ				
	156.8円/1-0	167.9円/1-0	155.0円/1-0	158.2円/1-0	165.9円/1-0	155.0円/1-0	160.5円/1-0				

➤ 対前回予想比

✓ EV関連製品	< 売上高 >	EV車販売停滞の影響により全体的に低調に推移。前回予測比▲4.9億円減収見込み。
	< 営業利益 >	上記全体では減収だが、一部製品の生産性改善により赤字幅縮小。
✓ 電子情報通信分野	< 売上高 >	主にデータセンター向け需要の回復により前回予測比+33.9億円増収見込み。
	< 営業利益 >	増収に加え、通信関連製品の生産性改善により増益。
✓ 既存自動車分野	< 売上高 >	自動車販売停滞の影響を受け、前回予測比▲9.0億円減収見込み。
	< 営業利益 >	上記減収に伴う減益。

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2024年3月期		2025年3月期							
	実績		前回予想(8/9公表)		通期予想		対前年比		対8月9日前回予想比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
連結合計	51,496	▲3,542	59,000	400	61,000	900	+9,503	+4,442	+2,000	+500
EV関連製品	3,612	▲164	4,090	▲250	3,600	▲130	▲12	+34	▲490	+120
電子情報通信分野	13,954	▲3,901	21,310	170	24,700	880	+10,745	+4,781	+3,390	+710
HDD用サスペンション	8,679	-	14,000	-	16,200	-	+7,520	-	+2,200	-
プリンター関連	3,315	-	3,460	-	4,100	-	+784	-	+640	-
通信関連	1,451	-	3,320	-	3,900	-	+2,448	-	+580	-
その他	508	-	530	-	500	-	▲8	-	▲30	-
既存自動車分野	33,928	523	33,600	480	32,700	150	▲1,228	▲373	▲900	▲330
材料関連	7,950	-	9,360	-	9,600	-	+1,649	-	+240	-
自動車関連	25,978	-	24,240	-	23,100	-	▲2,878	-	▲1,140	-

➤ GGP24中計財務・資本戦略

最適な資本構成を意識したBSマネジメントを推進すべく、自己資本の積み増しを抑制するための積極的な株主還元を実施。

➤ 配当方針

✓ GGP24中計	ROE9.0%を超過するまでは配当性向75%を維持					
✓ 2023年3月期 ✓ 2024年3月期	ROE9.0%を超過するまで配当性向を75%とする（配当下限は20円を継続）					
✓ 2025年3月期	2024年9月27日公表のHDD用サスペンション事業撤退に伴い、当初予定していた当期純利益1億円から当期純損失▲28億円へと大きく下回る状況となり、年間配当については下記のように修正する。					
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 前回予想(8/9)	2025年3月期 予想
中間配当	9円	9円	11円	10円	0円	0円
期末配当	11円	11円	9円	10円	10円	0円
年間配当合計	20円	20円	20円	20円	10円	0円

※今後業績予想が修正される場合、配当方針に基づき修正されることとなります。

今後、当社としては事業基盤の再構築と収益性の向上に向けた取り組みを進め、業績回復に努めてまいります。

【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。

